

令和6年

岡山県自主パトロール隊通信（第3号）

令和6年3月1日

岡山県警察本部

今回は、津山警察署管内の『鏡野町奥津地域安全推進者協議会』と備前警察署管内の『片上地区防犯・防災パトロール隊』を紹介します。

1 鏡野町奥津地域安全推進者協議会（津山警察署管内）

(1) 発足

平成18年10月26日

(2) 組織構成

代表 森安 信介（もりやす しんすけ）以下38名

(3) 発足の経緯

苫田ダムの完成により交通の便が良くなった奥津地域ですが、それに伴い犯罪や少年の非行、交通事故などが急増し、治安の低下が懸念されていました。

そこで、警察・教育・行政関係者と地域の有志により、地域における犯罪抑止の他、交通安全、青少年健全育成の推進など、あらゆる面で安心・安全な住みよい地域づくりを目的として、本協議会が結成されました。



(4) 活動状況

団体発足後、平成19年9月から青色防犯パトロール隊としての活動を開始し、毎月5回程度パトカーとの合同によるパトロール活動をしています。

合同パトロールの出発前には駐在所勤務員の方と地域の課題や問題点等の情報交換をして、不審者が出やすい場所の警戒、コンビニへの立ち寄り警戒、少年補導活動、交通危険箇所の発見と早期の改善措置等を実施し、地域住民の防犯意識の高揚、犯罪発生を抑止、体感治安の向上に力を入れて活動しています。

(5) 今後の活動

令和5年8月には台風の影響で甚大な被害が出た奥津地域ですが、災害に負けることなく活動を続け、高齢者が集まる老人クラブの会合に出席しての啓発活動や登下校時間に併せての児童の見守り活動なども実施しています。

また、各自治会の会合にも出席して防犯パトロール活動への理解や協力を求めると共に、新規会員の勧誘を実施し、活動の輪を広げています。

今後も地域の危険をいち早く察知して、警察や役場などの各関係機関への通報を行い、地域を守る活動を継続することで、安全・安心なまちづくりに務めたいと考えています。



2 片上地区防犯・防災パトロール隊（備前警察署管内）

- (1) 発足
平成19年3月
- (2) 組織構成
森毅代表以下25名
（地域安全推進員や町内会・自治会）

- (3) 発足の経緯
この隊は、片上小学校の学区内にある各地区で活動していた従来の防犯活動団体が、連携しやすくする目的で一本化して、平成19年3月に結合結成されました。
結成以降、地域、住民、行政が一体となり、安全安心で住みよいまちを目指し、連携してさまざまな活動を行っています。

- (4) 活動状況
現在、青色回転灯装着車や徒歩によるパトロール活動を子どもの登下校時間帯や夜間に行っており、夜間パトロールでは、路上に落ちているゴミを回収し、環境美化と併せて犯罪が起きにくいまちづくりに取り組んでいます。
また遠方から片上地区に人が多く集まる祭礼などの各種イベントにも参加し、巡回活動をしています。
そして2ヶ月に1回の定例会議、年1回の総会を通じて情報交換を行い、さらなる防犯意識の高揚を図っています。

- (5) 今後の活動
「安全安心で住みよいまちづくりは、自らの手で」を合い言葉に、パトロール隊一丸となって防犯意識を高めるとともに、地域の安全安心のための活動を継続していきたいと考えています。



～警察本部からのお知らせ～

イエローステッキを寄贈

2月14日、ライオンズクラブ国際協会336-B地区2リジョンから、昨年引き続き、子供見守り活動等で使用する「イエローステッキ」100本が寄贈されました。同ステッキは各警察署を通じて防犯ボランティアの方々に配布する予定です。

